

主催 高田教区教化委員会

令和2年12月2日

帰敬式法座 公開講座

テーマ 「現代葬送の問題点・供養とお寺」 ～コロナ葬儀や墓じまいに直面！どのように対処するか？～

混迷する供養環境のなかで、仏教寺院は大きな社会的役割を果たさなければなりません。中でも葬送供養や季節の仏教行事などを地元の伝統的な慣習をふまえて実施承継することの意味や意義を地道に伝道しなければなりません。

今回は誰もが避けて通ることができない葬祭を事例に、寺院活性の機運につながる提案をしていきます。

講師 日本葬祭アカデミー教務研究室
代表 二村 祐輔
東洋大学非常勤講師（葬祭ビジネス論）

1：現代葬儀の現状と消費者対応

軽薄な「終活ブーム」と現状対応の問題点

2：お葬式とは何か？

葬儀・告別式の意味と意義

3：今どきのエンディング事例

多様化する手法と消費者意識

4：人生儀礼と供養観

供養の習俗的解明とお寺の役割



公開講座の視聴・聴講はスマホ・やパソコンでインターネットに接続して、下記の URL アドレスをクリック、動画中継の配信をご覧ください。（配信は 30 分前より中継を開始しております。）

◆12月2日水曜日 講演開始 13:30～約1時間のお話です。

◆配信元

日本葬祭アカデミー教務研究室（検索）

<https://www.jf-aa.jp/>